

3/9 堺になでしこアカデミーとドリームキャンプがオープン！



大阪府サッカー協会が10億円、堺市が2億円の投資をして完成したドリームキャンプ。竣工披露が、3/9、Jgreen堺の敷地内で開催された。2010年オープンのJgreen堺は、61万人の集客を記録。公設民営でできたスポーツ施設としては、画期的な成功をおさめつつある。さらに、福島原発事故で、Jビレッジが使えなくなり、堺に期待が寄せられている。合宿所の計画となでしこジャパンをめざす中学生、U-15アカデミーの開設は、完成当初から言われていたが、2年越しの藤縄専務理事はじめ協会の皆さんのご努力で実現した。

当日は、内覧会も兼ねており、なでしこメンバーの寄宿舍の見学もできた。

4人部屋が3つ、すでに名前も入っており、坂尾美穂コーチもスタンバイ。部屋の窓越しにメインピッチが見える環境で、サッカー漬けの生活は素晴らしい選手を育てるのにうってつけ。

<http://www.ofa-dreamcamp.jp/>

鬼武会長のあいさつに続き、川淵名誉会長、スクールマスターからは「福島のアカデミーの選手は、勉強も上位を独占していた。なでしこブームの2年前から構想されていたことは画期的。」懇親会では、元1級女性審判の和田アナウンサーの司会、田嶋副会長の音頭で乾杯をして素晴らしい施設の誕生を祝った。



西脇も、前日から泊まり込み。日本代表の泊まるシングルユースを味わい、なでしこルームにも入らせていただいた。ヤングなでしこ育ててほしい！

また、シャワールームや研修室も充実。近隣のシャープ見学、商談の際のホテルにも最適。地下鉄四つ橋線住之江駅から15分の立地をおおいに活かそう。

